



月刊

西部包括新聞 10月号

令和3年 10月号 (第16号)
発行：塩竈市西部地區地域包括支援センター
塩竈市清水沢1丁目12-2
電話：022 (367) 0414
FAX：022 (349) 9763

まぜってみっぺし コーナー

「活動報告」

「となりの会」

清水沢公園にて
毎日15：30～(雨天中止)
ウォーミングアップで
「さんぽ」(となりのトロロ)
に合わせてウォーキング
「青い山脈」
「おらほのラジオ体操」
「ズンドコ節」



※参加希望の方は、直接「清水沢公園」に行ってお声かけしてください！

赤坂「ミモザの会」…「わが町お宝散歩」きてけさい〜ん

9月26日(日) 10：00～赤坂中央集会所にて「ミモザの会」恒例の文化祭を開催 皆様の日頃の活動成果の発表がありました。



生活支援コーディネーター
佐藤 雅子

西部地区事業所連絡会

9月は講師に社会福祉士である
鈴木守幸さんをお招きし、虐待に気づく
視点について、意見交換を行いました。



地域ケア会議

9月は広範囲を散歩(徘徊)する
方の地域での見守り方法について
検討を行いました。



10月
11月の予定

《認知症サポーター養成講座》

10月20日(木) 15：00～16：30
11月17日(木) 15：00～16：30

《昔語りをする会》

10月27日(木) 14：00～15：00・15：00～16：00
11月24日(木) 14：00～15：00・15：00～16：00
時間は14：00～、15：00～の二部構成となります

※開催場所はどちらも『西部包括』支援センターです。

イートース通信

シリーズ
権利擁護⑩

『特殊詐欺』被害防止のために

特殊詐欺は電話やメール、ファックスなどを使って現金などをだまし取ることで良く知られる「オレオレ詐欺」の他にも様々な手口があります。

架空請求詐欺

利用した覚えのない利用料金や退会料を請求する

還付金等詐欺

医療費や税金などの過払いなどでお金を受け取れると言って、被害者をATMに向かわせて、携帯電話で嘘の指示をしながらお金を振り込ませる。

融資保証金詐欺

実際には融資をしないのに、融資するなどの広告を行い、保証金を騙し取る。高齢者消費者の被害を防ぐためには、未然防止・早期対応・継続した支援が必要で、被害に気付いても自責の念や自尊心から、あるいは相談先がわからないなどで相談しない場合と、情報不足や認知症などで本人が被害に気付いていない場合があります。

日頃から、高齢者に接している人達の「気づき」が被害防止に繋がります。地域包括支援センターは福祉の総合相談窓口です。いつでもお気軽にご連絡ください。



ポラーノの広場/宮沢賢治

※「西部包括新聞」のバックナンバーをご希望の方は、ご連絡ください。